

しあわせ ネットワークなか

中区の福祉・介護・
ボランティアの情報紙

第
91号



地域福祉活動計画

中区社会福祉協議会の地域福祉活動計画、
個別支援グループでは『やさしい日本語』を広めて住民同士の様々な
交流を通じて、つながりづくりを進めています！

『日本語学校』×はつらつクラブ 交流しました★

自分の国の 紹介



ボッチャ

ボッチャ&昔あそび



カルタ取り



福笑い

どうして『やさしい日本語』を広めるの？

中区には、外国人住民や留学生、観光客も年々増え続けています。
そのような状況の中で、外国人の方と地域のコミュニケーション
不足、災害時や病気になった時などの情報不足が課題となっ
ており、社協として何か支援が出来ないかと計画しました。



『やさしい日本語』は外国人住民のためだけのもの？

いいえ。情報不足や日頃の会話で難解な日本語は、外国人
住民に限らず、高齢者や障がい者、小さな子ども達にも「分か
りにくい」という共通した課題です。『やさしい日本語』は外国
人に「易しい」、誰にでも「優しい」という意味もあります。



はつらつクラブとは、地域の高齢者の健康づくり仲間づくり、地域の様々な活動への参加を応援する、名古屋市の事業です。

「やさしい日本語コーナー」

ボランティアを さがしています！

いけだこうえん なつまつり 7月 17日&18日

いけだこうえん(中区栄4-19)で
なつまつりが あります。
わたしたちは おみせを だします。
「やさしい にほんご」で はなします。
こどもたちは がいこくの あそびをします。

「てつだいたい ひとは
でんわして ください！」

☎331-9951



福祉を学んでみませんか？

実施予定の2か月前までにご相談ください

福祉教育は、講話や交流を通して障がい者や高齢者、外国の方等の理解を深める(多様性を認める)とともに、自分に何ができるかを考えたり、地域共生社会の実現を目指して行われています。中区内の小中学校をはじめ、地域の各種団体からの申し込みをお受けします。

	プログラム名	内 容	貸 出
1	ユニバーサルデザインってなあに？	・車いすユーザーより障がいや生活の様子の講話 ・車いすに乗る経験をとおり、ユニバーサルデザインの大切さを理解する	車いす
2	様々なコミュニケーションの方法	・聴覚障がい当事者より障がいや生活の様子の講話 ・手話以外にも様々なコミュニケーション方法があることを学び、相手に伝えようとする気持ちを育てる	
3	スポ育(スポーツをとおりした福祉教育)	・当事者より障がいや生活の様子の講話 ・ゲームやスポーツで交流し、理解を深める	ボッチャ
4	点字で交流	・視覚障がい当事者より障がいや生活の様子の講話 ・点字を学び、打つ体験を通して当事者と交流し理解を深める	点字器
5	高齢者と交流	①昔のあそび ②文通 ③日本の伝統(茶道、祭り、和楽器)を学ぶ	
6	差別ってなあに？	・障害者差別相談センターの職員による講話 ・当事者より障がいや生活の様子の講話	
7	認知症ってなあに？	・いきいき支援センター職員による講話(年齢に合わせた内容で認知症サポーター養成講座)	
8	福祉のお仕事	・福祉施設で働く職員による講話	
9	(新)やさしい日本語を学ぼう	・名古屋国際センター(NIC)の職員による講話 ・ワークショップなど(普段使っている日本語を、やさしい日本語に直してみよう)	

中区社会福祉協議会（通称：社協）は何をしているの？

中区社会福祉協議会(略して「中区社協」)は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」(社会福祉法第109条)として、昭和26年に発足、平成6年4月に社会福祉法人格を取得しました。平成13年8月に中区の地域福祉の推進拠点として「中区在宅サービスセンター」を開設し、様々な地域福祉活動の実施・支援を行っています。

- 各学区地域福祉推進協会の支援
- 地域支えあい事業の実施
- サロン開設・運営支援
- ボランティアセンターの運営
- 福祉教育の推進
- 高齢者はつらつ長寿推進事業「はつらつクラブ」の実施
- 生活福祉資金貸付事業の実施
- 中区地域福祉活動計画の推進

- 情報紙「しあわせネットワークなか」の発行
- ホームページ・Instagramの配信
- 赤い羽根共同募金運動への協力
- 寝具クリーニングサービス事業の実施
- 福祉協力店(119店)事業の実施
- 中区在宅サービスセンターの運営
- 福祉用具(車いす等)貸出事業の実施
- その他

デイサービスセンターなかの運営

前津福祉会館の運営

中区介護保険事業所への運営協力

いきいき支援センターへの運営協力

前津児童館 名古屋おやこセンターとの協同運営

賛助会員募集

賛助会費 (1口 個人1,000円、団体5,000円)

寝具クリーニング事業等の実施費用に
充てさせていただきます。

R4年度実績 個人76名、39団体



誰もが安心して笑顔で暮らせるまちをつくるために、中区の皆様のお力添えをいただきながら、これからも福祉向上のために頑張ります。

令和5年度も皆さまのあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。【記事についてのお問い合わせ】中区社会福祉協議会 ☎052-331-9951

中区いきいき支援センターからのご案内

いきいき支援センターは、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、健康・福祉・介護などの様々な観点から高齢者を支える機関です。認知症に関するご相談や認知症高齢者を介護するご家族の方等を支援する事業も行っています。お気軽にご相談ください。

※詳細は、中区いきいき支援センターまで
お問合せください。電話(052)331-9674
※フェイスブックでもご覧いただけます。
<https://www.facebook.com/nakakuikiiki/>



facebook

「本人ミーティング」のご案内

本人ミーティングとは…認知症の本人どうし、自分の体験や、してみたいことなどを話し合ったり、仲間をつくったりできる場所です。認知症になっても安心して暮らせるまちをみんなで考えていきたいと思います。一緒に楽しくお話ししましょう。



参加費
無料

事前
予約制



LINE友だち募集中!!

健康や福祉、介護など、お役に
立つ情報を発信しています!
ぜひ、ご登録ください♪

お友だち追加は、こちらから。

お友だち追加用ID
@930chklg

(友だち追加からIDを検索してもOK)



所在地 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目15-15(1・2階:福祉会館/3・4階:児童館) *地下鉄上前津駅1番出口、万松寺東の信号を左折、東へ約130m(前津中学校南)

前津福祉会館 プラット 時間ができた。ソウダ!!福祉会館へ行こう

ようこそ福祉会館へ!

福祉会館は、名古屋市内にお住まいの60歳以上の方が
いきいきとしたシニアライフを楽しむための施設です。

令和5年度 きてみて体操講座

対象 市内在住の60歳以上の方

費用 原則無料(※教材費等が必要な講座があります)

開催時間 14:00~15:30

※音楽体操のみ二部入れ替え制 ①14:00~14:50 ②15:10~16:00

時間ができた。ソウダ!!
福祉会館へ行こう!



福祉会館キャラクター まえづ太郎

木曜体操 椅子あり 原則第1・2・3・5木曜				木曜ヨガ体操 椅子なし 原則第4木曜				土曜体操 椅子あり 原則第2・4土曜			
開催日	体操名	講師名	申込み 開始日	開催日	体操名	講師名	申込み 開始日	開催日	体操名	講師名	申込み 開始日
7月	6 元気体操	あい愛マインド	6/22(木)	27	きてみてヨガ	榊原浩文	7/13(木)	8	音楽体操①②	横川珠姫	6/24(土)
	13 やさしい健康体操	いつみニコニコ 体操会									
	20 姿勢改善体操	近藤千英子						22	体操	(株)ACE	
8月	3 元気体操	あい愛マインド	7/20(木)	24	きてみてヨガ	榊原浩文	8/10(木)	12	音楽体操①②	横川珠姫	7/29(土)
	10 のびのび体操	(株)ACE									
	17 姿勢改善体操	近藤千英子						26	のびのび体操	(株)ACE	
9月	31 かるやか体操	丸山治美	8/24(木)	28	きてみてヨガ	榊原浩文	9/14(木)	9	音楽体操①②	横川珠姫	8/26(土)
	7 元気体操	あい愛マインド						30	男性の体力づくり	酒井美枝子	

●電話予約の方法が昨年度より変更になっておりますので下記をご確認いただきお申込みください。
①木曜体操 ②木曜ヨガ ③土曜体操それぞれ1人月1回まで予約できます

前津福祉会館の利用案内

開館時間 月~土曜日 8:45~17:00

休館日 日曜日・祝日・年末年始

ホームページ <http://maedufukushi.shichihuku.com/>

電話 (052)262-1869 FAX (052)242-5761

利用申込 福祉会館を利用するには、利用証が必要です。
市内の福祉会館16館を利用できる利用証を発行しますので、中区のご住所を確認できる免許証または健康保険証などをご持参ください。



ホームページ

前津児童館 じどうかんはこどもが主役になるところ

昨年行った行事の一部をご紹介します。



世界を知ろう! 国際交流タイム



名古屋国際センター地球市民教室から講師を招いてインドの食・文化・生活様式などについてお話してもらいました。会の後半には、インド映画で有名なインドダンスを教えてもらい、みんなでチャレンジしました。

参加した親子や小学生たちは、はじめて聞くお話や体験に興味津々で耳を傾け、次々と質問をするなどして盛んに交流しました。

わくわくサタデー 『新聞紙ドーム』を作りました。

毎月第1土曜日に開催される「わくわくサタデー」。3月は、ホールいっぱいの巨大な新聞紙ドームを作りました。

子どもたちが力を合わせて、新聞紙とビニールをセロテープでつなぎ合わせて巨大なドームのできあがり!

最後はドームの中に入って、みんなで大興奮で楽しみました。



今後も安全・安心に気を付けながら、子どもたちがワクワクに出会える場所づくりを目指していきます。これからもご協力をよろしくお願いいたします。

地域支えあい事業 令和4年度実践報告

地域で気になっている方、気になる世帯はありませんか?

～住民同士のつながりづくり～

「地域支えあいマップづくり」とは…

各学区の地域福祉推進協議会が主体となり、町内やマンション単位で地域住民(町内会長や民生委員、マンション理事長、老人会会長、一般住民等の数名)が集まり、気になる方や世帯の情報等を共有し、住宅地図に書き込みながら話し合う会議のことです。

ひとり暮らし高齢者や障害者、子育て世帯等、地域とのつながりが薄れ孤立化が進む地域情勢のなかで、問題が大きくなる前に気づくこと、早期発見すること、地域だけで解決できない問題は関係機関の専門職と連携をとり解決に向かって動き出すことができます。

情報共有する会議は年1回継続して行い情報を更新していきますので、災害が起こった時の救助にも役立ちます。

地域支えあいマップづくりに関するご相談

中区社会福祉協議会の各学区担当職員まで
(☎052-331-9951)

令和4年度地域支えあいマップづくり実施学区

老松学区
マンション1か所

大須学区
マンション1か所

橘学区
マンション2か所

平和学区
3町内



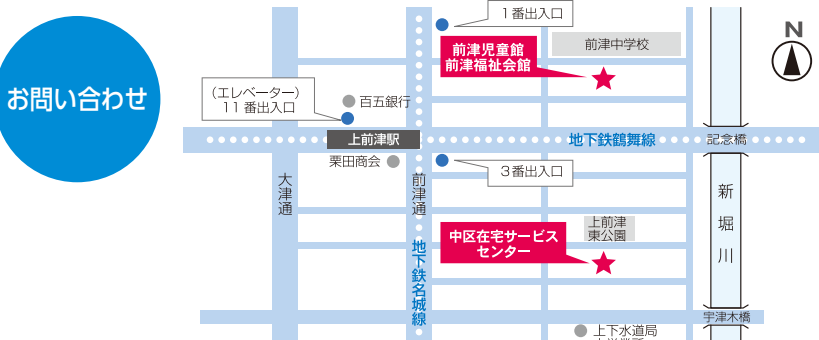
令和5年1月22日平和学区防災訓練(防災講習会)で地域支えあいマップづくりの事例報告が行われました。

あたたかいお志、ご寄付をお寄せいただきありがとうございました

(令和5年1月1日~3月31日受付分 敬称略)

- 手話サークルひまわりの会
- 中区女性団体連絡協議会
- 匿名2件

地域福祉活動を充実させるためのご寄付を受け付けています。皆さまのご協力をお待ちしております。



〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目12番23号
中区在宅サービスセンター内
電話 (052)331-9951 FAX (052)331-9953
ホームページ <https://www.nakaku-shakyo.jp>
Eメール nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp



社会福祉法人 名古屋市中区社会福祉協議会